

これまでに高分解能マノメトリーまたは 24 時間 pH モニターを受けた患者さんへ 【過去の診療情報の臨床研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属順天堂医院では「食道機能障害と胸腹部症状の後方視的検討」という研究を行っております。近年、検査方法の発展により食道機能障害が診断されるようになりました。食道機能障害は胸痛、嚥下困難、逆流症状や上腹部症状など関係することが知られ、生活の質に影響を与える可能性があります。この研究は、食道機能障害のリスク要因を調べることを主な目的としています。そのため、過去に食道機能障害の疑いがあった患者さんのカルテ等の診療データを使用させていただきます。

1.この研究の対象となる患者さんは、西暦 2014 年 1 月 1 日から西暦 2025 年 7 月 31 日の間に当院消化器内科に通院または入院して高分解能マノメトリー（HRM）または 24 時間 pH モニターを行った方です。

- ・利用させていただく診療情報：診断名、年齢、性別、身体所見、既往歴、内服歴、生理機能検査、放射線画像、消化管内視鏡所見、質問票
- ・収集期間：西暦 2014 年 1 月 1 日～西暦 2025 年 7 月 31 日
- ・情報の管理責任者：順天堂大学医学部附属順天堂医院（研究責任者 竹田努）

2.この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認および研究機関の長の許可を受け、以下の期間で行われます。また、情報の利用を開始する予定日は以下のとおりです。

- ・研究実施期間：研究実施許可日～西暦 2028 年 12 月 31 日
- ・利用又は提供を開始する予定日：研究実施許可日～

3.過去の診療情報を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等ありません。

4.患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表しますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

5.この研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

6.この研究は、消化器内科の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

この研究の研究責任者および研究者は、「順天堂大学医学系研究利益相反マネジメント規程」および「人を対象とする医学系研究に係る利益相反に関する標準業務手順書」に従って、順天堂大学医学部医学系研究利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査を受けています。

7. 本研究は以下の体制で実施します。（この研究は当院のみで行う自主研究です）

順天堂大学医学部附属順天堂医院（提供責任者：竹田努）

＜既存試料・情報のみを収集し提供する機関＞

該当なし

＜研究協力機関＞

該当なし

＜委託機関＞

該当なし

この研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究者等は、患者さんからインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しません。そのため同意を取得する代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが【お問い合わせ先】までご連絡ください。なお、情報の利用についてご了承いただけない場合でも、今後の治療などに影響することはありません。

【お問い合わせ先】

機関名：順天堂大学医学部附属順天堂医院

連絡先：03-3813-3111

担当者の所属・氏名 消化器内科 竹田努